



やはぎっ子だより

～第2学期を終えて～



令和6年12月23日
小田原市立矢作幼稚園
園長 越川 知香子

今年も残暑が厳しく第2学期になっても、暫くは半袖で過ごす程でした。ようやく涼しくなってきた頃には11月。過ごしやすい気持ちのよい季節になり、秋の自然に触れ、自然物を集めて製作をしたり、興味をもった植物を図鑑で調べたりする姿が見られました。12月に入ると、街中がクリスマスの賑やかな雰囲気になり、幼稚園でもこの時期ならではの遊びや行事を体験しました。

第2学期は実りの学期といわれるほど、子どもたちは、日頃の遊びや生活、大きな行事を経験する中で、自ら気付いたり、感じたりすることや、わかったことやできるようになったことを使って試したり、工夫したり、表現したりする様子が見られました。また、友達との関わりが深まり、共に最後までやり遂げようとしたり、一人一人が自信をもって行動したりするようになるなど成長した姿を見せてくれました。

また、今年度は、自然な異年齢保育を進めていけるように、職員で環境を配慮してきました。その成果が徐々に見られ、お互いのクラスを自然に行き交う姿や、“一緒に〇〇したい！”などのアイデアが出て、それを実現したりする活動もありました。保護者の皆様にも幼稚園に足を運んでもらえるような取組をしたり、中学校区や、地域の皆様との関わりも大切にしたりすることで、豊かな体験となったのではないかと思います。

第3学期には、さらに大きく成長することが今からとても楽しみです。明後日からは14日間の冬休みとなります。ご家族で大切な時間を過ごし、この時期ならではの豊かな体験をしていただけるとよいと思います。

幼児教育において 育みたい資質・能力 『生きる力』の基礎となるもの

遊びや生活を通して育んでいきます

幼児教育において育てたい“3つの柱”

「知識及び技能の基礎」

- ・感じる・気付く・分かる
- ・できるようになる・取り入れる など

「思考力・判断力・表現力等の基礎」

- ・考える・工夫する・表現する
- ・見通しをもつ・振り返る
- ・役立てる・活用する など

「学びに向かう力・人間性等」

- ・意欲をもつ・粘り強く取り組む
- ・やり遂げる・自己調整する
- ・自分の考えをよりよいものにする
- ・折り合いを付ける など

小田原市がめざす子ども像

未来を創るたくましい子ども【社会力の育成】
～子ども一人ひとりが充実した人生を送り、
よりよい地域社会を創るために～

こんな幼稚園に！めざす幼稚園像

元気、笑顔があふれる
学びの多い幼稚園

めざす子ども像

㊦ 優しい心をもって、
周りの人や身近な
動植物に関わる子

㊧ 話をすることや聞くことの
楽しさを感じ、言葉を使っ
て思いや考えを表現する子

㊨ 疑問や興味関心をもち、遊
びや活動に挑戦し、友達と一
緒に最後までやり遂げる子

矢作幼稚園では『めざす子ども像』を達成するために、重点目標（★マーク）を目指し、具体的な取組（＊）を実践してきました。第2学期の姿をまとめました。

④優しい心をもって、
周りの人や身近な
動植物に関わる子

★地域の環境を遊びや生活に活用したり、利用したりし、社会との
つながりを意識する *保育ドキュメンテーションの活用



こうやって
遊んでくだ
さい！

鴨宮中学校 3 年生の保育体験がありま
した。中学生が個々に用意した手づく
り玩具で遊ばせてもらったり、集団遊
び（玉入れ、鬼ごっこ、競争）などを
楽しんだりしました。親しみをもち互
恵性のある関わりがもてました。



幼中交流



稲刈り



幼稚園の周りの田んぼは、田植えや収穫などお米ができるま
でを直に見ることができる生きた教材です。苗植えから収穫
まで直に観察させてもらいました。収穫の際には、幼児の疑
問にも答えていただき、栽培する人と関わることによって、
食べ物を有り難くいただく大切さを学ぶ機会となりました。



幼小交流



消防お絵かき会



幼児期から防火について関心がもてる
ように年長児は『幼年消防クラブ』に
任命されています。消防お絵かき会
では、消防士さんから仕事の内容や消防
車の仕組みを教えてもらいました。

★地域の人と関わりをもつ

なかざと文庫



矢作地域在住の“なかざと文庫”さんが、読み聞かせをして
くれました。年少組、年長組と違ったプログラムで読み聞かせを
してくれました。毎回、趣向を凝らし、いろいろな視覚教材を
使って歌遊びをしてくれたり、お話の世界観を丁寧に読み聞か
せしてくれたりすることでお話の世界に引き込まれるような
様子も見られます。絵本やお話の面白さを教えてもらって体験と
なりました。

★家の人やボランティアとの関わりを深め、感謝
の気持ちをもつ

園内清掃



花壇の花植え



正門ペンキ塗り



保護者のボランティアの皆さんが“正門のペンキ塗り”をして
くれました。汚れを落としてから、アイボリーと青のペンキで
塗ると、新品のように生まれ変わりました。また、正門前の花
壇には、色とりどりのパンジーが植えられ幼稚園を彩ってく
れています。園舎内外の清掃、水やり等ありがとうございます。

★身近な動植物との接し方を考
え、大切にすることをもつ

冬芝種まき



サツマイモ収穫



パラパラって撒くよ

冬野菜植え



力を合わせて
よいしょ！
よいしょ！

スイセン植え



サフラン植え



大きくな～れ！

チューリップ植え



パンジー苗植え



サツマイモは昨年に引き続き豊作
で大きなお芋をたくさん収穫する
ことができました。収穫後は綱引
きごっこや電車ごっこ、縄跳び遊
びなどツル遊びを楽しんだり、ボ
ランティアの保護者のご協力のも
とリースづくりも経験したりする
ことができました。

年長児は、スイセンを一人一株ずつ鉢で育てて
います。春が近づいてくると芽が出て花が咲き
ます。パンジーと一緒に大切に育てていこうと
思います。また、園庭ではスティックセニョ
ール（プロッコリー）の栽培をしています。収穫
した後、どのようにして食べようか、子どもた
ちと相談していきます。

今年も、年長児が卒園式で飾るパンジーを
大切に育てていこうということになりまし
た。プランターに自分で選んだ苗を一人
一株ずつ園長と一緒に植えていきました。水
やりや花殻取りをしながら、卒園式まで大
切に育てていこうと思います。

⑧話をすることや聞くことの
楽しさを感じ、言葉を使っ
て思いや考えを表現する子

★話すこと、聞くことのおもしろさを
感じ、楽しむ
★会話のルールを知る
＊会話を楽しむ活動の保障

“げんきっ会パート2・
3”に向けて話し合い



みんなはどう思う？



いいね！それいいね！

話し合いの内容を書き、皆が
わかるようにしました。



どんなものが必要
かな？え～っと！

こんな虫見つけたよ！
どれどれ？図鑑で調べよう！



何がやり
たい？
〇〇が
いい！



これはこうするといいか
も！そうだね！



第2学期になり、友達との安定した環境の中で様々な体験をしていきました。その中で大きな行事“やはぎっ子げんきっ会パート2・パート3”がありました。子どもたちは日頃の遊びを土台にさらに“どんなことをやりたいか”実現に向けて友達と一緒に思いを伝え合い、何が必要なのか、何を準備したらよいのかなどを伝え合い、思いを一つにして活動に主体的に取り組む姿が見られました。

★あいさつを進んでする
＊あいさつ当番活動

朝のあいさつ当番

せーの！



おはようございます！



★絵本や物語等に親しみながら、
豊かな言葉や表現を身に付ける
＊絵本活動の推進
(絵本屋・図書コーナー整備)

ペープサート劇



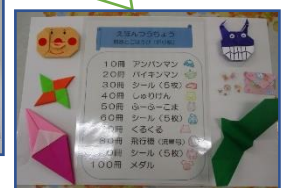
絵本の読み聞かせ



素敵なプレゼントが
もらえます！

何を借りて行こうかな？
これにしよう～っと！

えほんつうちょう



保護者ボランティアの方によるペープサート劇は、教師とは違った表現の仕方や雰囲気、よい刺激となり、興味をもつ幼児も多くいました。また、子どもたちの大好きな歌に合わせて一緒に歌い、楽しみました。豊かな心の育ちを期待して絵本の読み聞かせも定期的に行ってくれています。

今年度から、全園児に“えほんつうちょう”を配布し、借りた絵本の数だけポイントが貯まり、園長から素敵な折り紙プレゼントがもらえる取組を始めました。少しでも絵本に触れるきっかけになればと思います。毎週金曜日には、親子で絵本を選び借りて行く姿が多く見られるようになりました。保護者ボランティアの皆様！絵本の整理・管理のご協力ありがとうございました。

⑤ 疑問や興味関心をもち、遊びや活動に挑戦し、友達と一緒に最後までやり遂げる子

毎日の園生活の中で、身近な環境に関わり、主体的に様々な活動を楽しむ経験ができるように援助してきました。“やはぎっ子げんきっ会”へ向かう中では、様々な体験をし、友達と一緒に過ごす安心感や活動する楽しさを味わえたようでした。当日を経験することで、友達との関係が深まったり、満足感や達成感を味わったりすることができました。そこからさらに、次への意欲へとつながる姿が見られました。

★身近な環境に主体的に関わり
様々な活動を楽しむ
＊幼児の主体性を尊重した援助と
環境を探索

“げんきっ会パート2” に向けて

年少リズム

体操

かけっこ

リレー

年長リズム

係の仕事（はじめのことば）

準備片付け

親子競技

綱引き

★友達と共通の目的に向けて考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げる
＊やはぎっ子げんきっ会への取組

日頃の遊びや生活の中や、“やはぎっ子げんきっ会”への取り組みの過程で、教師は子どもたちの遊びや関わりの様子を丁寧に見取りながら、個々に応じた援助ができるようにしたり、一人一人が自分事として考えられるように環境構成の工夫をしたりしてきました。子どもたちは、自分の思いを伝えたり、友達の考えを知ったりする経験を積み重ねていくうちに友達のよさや自分とは違う考えを理解しようとする姿が見られ、友達と共通の目的を実現する喜びが味わえたようでした。

げんきっ会パート3

全部でいくつ？

図形ができました

すてきな音を披露します！

材料を配達しよう！

みんなで踊ろう！

虫のクイズです！

★友達と折り合いを付けながらきまりをつくったり、守ったりする
＊幼児の主体性を尊重した援助と環境を探索

アイドルねこたち

忍者になりたいねこたち

カレーができました！

ポテトサラダができました！

みんなで歌おう！

ピザ屋のねこたち

★めざす幼児・児童・生徒像★

- ① 相手を思いやり、あたたかな心を持った子
- ② 友達とともに進んで学び、学ぶ楽しさを知る子
- ③ さわやかな生活をし、健康で運動大好きな子
- ④ 何事もねばり強く取り組む、たくましい子

☆6つのめあて☆

- ① 明るくさわやかにあいさつができる
- ② 学ぶ楽しさを見つけることができる
- ③ 話を聞き、自分の言葉で伝えることができる
- ④ 学習習慣を身につけることができる
- ⑤ 進んで清掃ができる
- ⑥ 継続的に体を動かし、遊びや運動ができる

鴨宮中学校区一体教育 授業公開保育研究会

鴨宮中学校区の幼稚園・小学校・中学校では、一体教育を推進しています。各校園の実態を分析し、教育活動の方向性を幼・小・中で共通理解し、子どもを育てる土台を共に作り上げています。4つの『めざす幼児・児童・生徒像』や、取り組むべき方向性として「6つのめあて」に視点をあて、授業公開（参観）後、協議会を行い検証しています。今年度は、6月に豊川小学校で授業公開の後、分科会ごとに連携の在り方について情報交換しました。幼児期から地域に親しみを持ち、地域のよさを感じ、安心して過ごすことができる環境が土台となることで、様々な力が育まれていくことを実感しました。